

2020年5月24日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第63巻第7号(通算3184号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師・水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

しゅうほう 週報

教会標語

かみさま ^{つく} 神様が創られたすべての ^{いのち} 命を
たいせつ ^{きょうかい} 大切にする教会

ホームページ「久宝教会」
(Website)



<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

郵便振替：00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】主日礼拝：毎日曜 10:30-11:30 【連絡先(牛田)】090-9161-4027 kyuhochurch@koinonia.or.jp

子どもたちもいつでも歓迎します

何かお悩みがありましたら、ご遠慮なくご相談ください。

死は勝利に呑み込まれた。死よ、お前の勝利はどこにあるのか。
死よ、お前の棘はどこにあるのか。(コリントの信徒への手紙Ⅰ 15:54b-55)

ふっかつせつだい しゅじつれいはい 復活節第7主日礼拝

しんがた ^{かんせんかくだいぼうし} 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、みな ^{あつ} 皆で ^{かたち} 集まる ^{れいはい} 形での礼拝は
きゅうし ^{ばしよ} 休止いたします。それぞれの ^{かみさま} 場所で ^{おぼ} 神様を ^{れいはい} 覚えて礼拝ください。

なおインターネット中継はホームページにて10:30より開始いたします》

まね ^{ことば} 招きの詞 ^{しへん} 詩編 ^{へん} 46編 ^{せつ} 2-4節

さんび ^か 賛美歌 ^{ばん} 21-17番 ^{せい} 「聖なる主の ^{しゅ} 美しさと」(©教団讚美歌委員会)

せい ^{しょ} 聖書 ^{ふくいんしょ} ヨハネによる福音書 ^{しやう} 7章 ^{せつ} 37-39節

いの ^し お祈り ^{しきしや} 司式者

さんび ^か 賛美歌 ^{ばん} 1954-159番 ^{かがや} 「あおげや、輝く」(©教団讚美歌委員会)

メッセージ ^た 「立ち上がって ^あ 大声で」 ^{おおごえ} 水谷 憲 牧師

さんび ^か 賛美歌 ^{ばん} 21-432番 ^{おもに} 「重荷を ^お 負う者」(©教団讚美歌委員会)

しゅ ^{いの} 主の祈り ^{ページ} (2頁を ^{さんしやう} ご参照ください)

ささ ^{もの} 献げ物 (*)

は ^{けん} 派遣 ^{ばん} 91番 ^{かみ} 「神の恵み ^{めぐ} ゆたかに ^う 受け」(©JASRAC)

しゅ ^く 祝福 ^{みづたに} 水谷 憲 牧師

こう ^{そう} 後奏 ^{ばん} アーメン コーラス (40-6番) (©教団讚美歌委員会)

ほう ^こ 報告 ^{ページ} (4頁を ^{さんしやう} ご参照ください)

* 神様への「感謝と献身」を覚えてお祈りください。

「献金」のご用意のある方は、それぞれの身近で今必要とされている方々
にお献げください。

招きの詞 詩編 46 編 2-4 節

²神は我らの逃れ場、我らの力。

苦難の時の^{かたわ}傍らの助け。

³それゆえ私たちは恐れない

地が揺らぎ

山々が崩れ落ち、海の中に^a移るとも。

⁴その水が騒ぎ、沸き返り

その高ぶる様に山々が^{ふる}震えるとも。 (脚注 a:「移るとも」は補足)

聖書 ヨハネによる福音書 7 章 37-39 節

^{37b} 祭りの終わりの大事な日に、イエスは立ったまま、大声で言われた。

「^c渴いている人は誰でも、私のもとに来て飲みなさい。³⁸私を信じる者は、聖書が語ったとおり、その人の^d内から生ける水が川となって流れ出るようになる。」³⁹ イエスは、ご自分を信じた人々が受けようとしている霊について言われたのである。イエスはまだ栄光を受けておられなかったので、霊がまだ与えられていなかったからである。

(脚注 b: 別訳「祭りの最も盛大に行われる終わりの日に」、

c: 直訳「誰かが渴いているなら」、d: 直訳「腹から」)

しゅいの 主の祈り (日本聖公会・カトリック教会共同訳)

^{てん}天におられる ^{わたし}私 ^{たち}たちの ^{ちち}父よ、^なみ ^{せい}名が聖とされますように。

^{くに}み ^き国が来ますように。

^{てん}み ^{おこな}こころが天に行われる ^{とお}通り、^ち地にも ^{おこな}行われますように。

^{わたし}私 ^ひたちの ^ひ日ごとの ^{かて}糧を、^{きょう}今日も ^{あた}お与えください。

^{わたし}私 ^{つみ}たちの ^{つみ}罪をおゆるしください。 ^{わたし}私 ^{ひと}たちも ^{ひと}人をゆるします。

^{わたし}私 ^{ゆうわく}たちを ^{ゆうわく}誘惑におちいらせず、^{あく}悪から ^{すく}お救いください。

^{くに}国と ^{ちから}力と ^{えいこう}栄光は、^{えいえん}永遠にあなたのものです。 アーメン。

《先週のメッセージより》5月17日 復活節第6主日礼拝

「神様がいっしょにいます」

牛田 匡 牧師

聖書：ローマの信徒への手紙 8章31-39節

十字架がキリスト教や教会のシンボルとなっているのは、「イエス・キリストが、私たちの身代わりに死んで下さった」ことによると思われるかもしれませんが。確かに「自分が負いきれない重荷を、誰かが代わりに負ってくれた」というのは、有り難いことです。しかし、命の恩人が自分の代わりに死んでしまったとしたら、「有り難い」では済まずに、「申し訳ない」気持ちでいっぱいになってしまうのではないのでしょうか。しかし、主イエスは十字架上での死では終わらず、神様によって死から引き起こされました。ですから十字架は「死」ではなく、むしろ「死からの引き起こし（復活）」のシンボルです。今回の聖書の言葉を読むと、キリスト教の中心とは「私たちの主であるキリスト・イエスが、その身をもって示された、私たちを大切にしてくださる神から、私たちを引き離すものは何もない」ということだと分かります。言い換えるならば「いつでも神様が一緒にいます」「死すらも越えて一緒にいます」と言えるのではないのでしょうか。

この分厚い聖書の中で、一番多く書かれている言葉は「恐れるな」「怖がることはない」という言葉だそうです。例えば、病院を受診することを怖がる小さい子どもに対して母親が、「お母さんも一緒にいるから、怖がらなくても大丈夫だよ」と言うように、たとえ未知のこと、先の分からないことであっても、「神様があなたと一緒にいるから大丈夫。怖がらないで、やってみよう」……。それが聖書に記されている数々の物語であり、また聖書が伝えているメッセージでした。神様が一緒にいます。罪もケガレも関係なく、すべての人と共にいます。だから、私たちは無闇に怖がり過ぎて、他者や攻撃する必要もありませんし、自分一人でやみくもに頑張り過ぎる必要もありません。

新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言が39県で解除され、大阪府でも緊急事態措置が段階的に緩和されていくと言われています。しかし、私たちの身の回りの社会がこれからどのように変わっていくのかは、まだまだ分かりません。ですがこの「コロナ禍」は決して誰かの罪やケガレのせいであったり、天罰ではありません。いつでもどこでも、どのような状況にあっても、神様が一緒にいて下さっています。私たち一人一人は小さい存在ではありますが、神様から命を与えられて生かされているということを覚えつつ、今日もそれぞれの場所で神様と共にあって歩み出して行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (5月17日)

礼拝出席 大人3名 献金 5,000円 感謝

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、「緊急事態宣言」が発令されているため、教会に皆で集まることは休止し、礼拝の中継をインターネットで配信いたしました。

◎次週 2020/5/31 ^{ペンテコステ} 聖霊降臨日礼拝 (皆で集まったの礼拝は休止する場合があります)

聖書 ヨハネによる福音書 14章15-26節

メッセージ「息は頂きもの」牛田匡牧師

賛美歌 346番 (©配信可) 343番 (©配信可) 417番 (©配信可)

教会堂に皆で集まる形での礼拝を再開するかどうかについては、役員会で検討し、決定次第、連絡・告知いたします。皆で集まることが出来た場合には、聖餐式と4・5月の誕生者祝福式を礼拝の中で執り行います。ただし、礼拝後の愛餐会(昼食会)はいたしません。

◎ お知らせ

- ・新型コロナウイルスに対する「緊急事態措置」が大阪府でも5月22日より解除されました。教会がある久宝まぶねこども園も25日より再開される予定です。しかし、今後も長期的にウイルス対策が必要ですので、集会しての礼拝が再開されても、ご自宅で検温して頂き37.5℃以上ある場合には礼拝出席をお控え頂き、ご自宅でお祈りをもってお過ごしください。また教会でも手指消毒とマスク着用をお願いいたします。今後も、教会からの最新情報は、ウェブサイト、Facebook、LINE公式アカウント等で引き続きお伝えしていきます。
- ・礼拝の中継をインターネットで配信しています。教会のホームページにて、どなたでもご視聴いただけます(無料・Facebookへの登録も不要です)。賛美歌の著作権を守るために、配信できない部分もありますが、ご視聴可能な方はご自宅等で共に礼拝して頂ければと思います。なお「週報」「メッセージ(全文)」もホームページよりダウンロードすることができますので、ぜひご活用ください。
- ・本日も釜ヶ崎・いこい食堂への「おにぎり支援」は、ウイルス感染防止のため大阪好意の庭では行えませんが、ご自宅で作って来たおにぎりをいこい食堂にお届けいたします。
- ・教会学校・まぶねっこクラブで5月30日(土)に予定されていましたが和歌山県かつらぎ町・大浦農園での「縁農」(釜ヶ崎・いこい食堂支援)は、コロナ対策のために大人たちだけで玉ねぎの収穫作業をする予定になっています。

◎ 公告

先月より延期しておりました「2020年度定期教会総会」は書面決議となりました。教会員の方は「教会総会議案書」をご確認の上、同封されている「議決権行使書」にご記入頂き、5月30日(土)必着で郵送・メール・FAX等でご提出ください。

◎ 次週以降の行事予定・礼拝奉仕者

	会場	司式	奏楽	メッセージ	行事
6/7	久宝寺地区			牛田牧師	聖餐式?・役員会?
6/14	久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)			牛田牧師	(教会創立61周年記念礼拝) 花の日こどもの日
6/21				水谷牧師	
6/28	(未定)			牛田牧師	誕生者祝福式?・おにぎり支援